

2024-25年度 黒田会長テーマ -時を楽しむ ロータリーを楽しむ-

第3171回例会 令和7年2月25日(火) 天気:晴 No.24

2024-2025 年度

RI テーマ



会長 / 黒田 正志 幹事 / 小笠原正秀

クラブ会報委員 外山晃久 / 永江義澄 / 羽佐田芳和

例会日:火曜日 12:30 例会場:西尾コンベンションホール

事務局:西尾市永楽町 3-45 西尾信用金庫中央支店内 204

TEL:0563-54-7770 FAX:0563-54-7050 URL:https://www.nishio-rotary.org

【本日のプログラム】

司 会 萩原竜治例会運営委員長 斉 唱 「奉仕の理想」
 スピーカー 蒲郡市長 鈴木 寿明 氏 「未来(あす)の蒲郡に向けて」
 食 事 えんとつ



【会長挨拶】



ようやく昨日あたりで、寒波が去ったようです。久しぶりに春らしい天気になるかなと少しホッとしています。

先日は多数の方にIMにご参加いただきましてありがとうございました。トヨタ自動車工業株式会社の白根武史さんによる「東北における人づくり・ものづくり」という講演がありました。トヨタ自動車で培ったノウハウを活かした東日本大震災後の地域産業の復興のお話で、「ものづくりはまず第1に人づくりだ」と言われていました。

2月16日、西尾市国際交流協会によるフットサル大会の支援事業を行いました。これにつきまして、国際奉仕委員長の二宮さんに大変お世話になりました。

西尾ロータリークラブは、昭和33年5月6日に蒲郡ロータリークラブをスポンサークラブとして創立されました。もうすぐ70周年になります。鈴木蒲郡市長様に改めて感謝申し上げます。そこで、現在の西尾市の状況を調べてみました。西尾市は1世帯あたり2.5人、愛知県の平均は2.28人のため、西尾市は平均の世帯人数が多いです。自動車の保有台数は西尾市は1世帯に2.2台、愛知県の平均は1.59台とこれも多いです。現在問題となっているのはゴミの排出量です。西尾市は1人1日605gで、愛知県の平均は501gです。9年連続でワースト1と不名誉な記録を更新中です。また市の職員ですが、西尾市は106人に1人の割合で、愛知県の平均は88人に1人のため西尾市は少ない方だと思いますが、市役所に行くと、市の職員は随分多いと感じます。次に在住外国人で1番多いのはブラジル人で、それからベトナム人、フィリピン人の順に多いです。これらのことから、まだまだ西尾市は改善の余地があると感じています。

【委員会報告】

〈出席委員会〉 岩瀬正広委員長

本日の出席数 57名 欠席数 10名 出席率 85.07%

〈スマイルボックス委員会〉 山尾ひろみ委員長

黒田正志君 蒲郡市長鈴木様、本日はようこそ西尾RCにいらっしやいました。後程、卓話宜しく願います。

小笠原正秀君 蒲郡市長鈴木寿明様、ようこそ西尾RCへお越し下さいました。ご教授宜しく願います。2月16日国際交流協会フットサル大会への協賛、二宮国際奉仕委員長、大変御苦労様でした。そして御参加の皆さん、ありがとうございました。とても面白かったです。先日の西三河分区IMに出席頂いた皆様、ありがとうございました。

三浦康彦君 IMに出席しましたが、帰り鳥居さんのおかげで知立から西尾まで連絡の良い電車に乗れ、助かりました。ありがとうございました。

榊原康正君 鈴木市長、ようこそ。

鳥居祥雄君 自宅の階段からころげ落ち、足を捻挫しました。田中先生にお世話になりました。熊味こども園の発表会で孫が頑張りました。羽佐田さん、おつかれ様でした。

鳥山欽示君 鈴木市長、ようこそ西尾RCへ。観光では蒲郡にお世話になります。

杉浦義浩君 2/16 神戸で開催された日本選手権20km競歩で、愛知製鋼丸尾知司君が世界歴代10位、日本歴代3位の記録で準優勝し、9月の東京世界陸上への出場権当確としました。次は本番の3月日本選手権能美大会で35kmでの代表権獲得を目指します。

山崎克弥君 蒲郡市長、鈴木様のご来訪を歓迎いたします。卓話ありがとうございます。未来を大いに語って下さい。

岩崎智一君 先日は妻の誕生日と結婚記念日のお花を頂き、ありがとうございました。

三宅千鶴君 紛失してしまっていた財布が見つかりました。クレジットカードもキャッシュカードも止めてしまったので、再発行の手続きをしないとはいけませんが免許証は使える為、運転できて良かったです。

平野謙吾君 先日は誕生日と結婚記念のお花、ありがとうございました。

【卓話】

蒲郡市長 鈴木寿明氏 「未来(あす)の蒲郡に向けて」



いよいよ3月8日に国道23号蒲郡バイパス全線開通です。52年という長い歳月の末、全線開通されます。特に西尾市は、西尾バイパスということで、早くから名豊道路の重要な部分を担って頂いています。蒲郡市と豊田市の間の9.1キロが未開通区間となっており、皆様方にご迷惑をおかけしました。国道23号は眺望も良く、トンネルを越えると海が見えるなど、素晴らしいロケーションのため、23号を降りた所に道の駅の展開を考えています。豊田市とも協議しながら適した場所につっていきたいです。

蒲郡はボートレース事業というものを行っており非常に好調です。公営ギャンブルですが、蒲郡市のみならず、西尾市や岡崎市、近隣の自治体と連携することでこの事業をさせて頂いているため、感謝を表していきたいです。そのレースの中でもボートレースクラシックはボートレース業界においても非常に大きなレースです。このグランプリレースを蒲郡で開催したいということで、誘致活動をしています。是非蒲郡のボートレースにお越し頂き、雰囲気を楽しんでいただくと幸いです。また子供達が遊べる遊具も揃っています。子供も交えながら楽しんで頂けるとありがたいなと思っています。

名鉄蒲郡線は現在存続の危機を迎えています。西尾市の偉人である、神谷傳兵衛さんが、三河鉄道にご尽力をされて現在があるということで、これは絶対に存続しなくてはならないと思います。そして、現在生活して頂いている皆様の為にも、通学通勤、全ての生活において必要な路線であるということで、両市が認識を同じくして交渉をしているところです。年度末に一定の報告をしながら、存続に向けて更に努力していきます。

古くから竹島を景勝地として観光を進めてきました。蒲郡駅から竹島にかけての東港開発を5年以内に進めていくことを強く市民の皆様へ訴えながら職務を全うしています。蒲郡駅はJRと名鉄の駅がありますが、そこから100メートルで港に着くため、この立地を活かさないといけないと考えています。子供の頃、港に大きな旅客船が行き来していましたが、現在は行き交う船が全然ありません。東港開発を行うことで賑わい、市民の憩いの場となり、蒲郡の更なる発展を願っています。また昨年10月12日から14日の3日間、伊勢湾フェリーに御協力頂き、特別運行したところ、2,500名の方に乗船いただきました。

新規事業の1つとして、災害時に医療機関が継続して医療を行えるように、また福祉避難所の開設や運営が行えるように、設備等の導入に対して補助をしていきます。

蒲郡市は「イネープリングシティ」の形成を目指し、「イネープリングシティウォーク」を行っています。これはまちを歩いて、ハッピー(幸福)とヘルシー(健康)について感じた要素を探索して、投稿していただき、その中で出てきた、アンハッピー、アンヘルシーを取り除くものです。

またサーキュラーシティの推進を行っています。それぞれの会社で廃棄されたものを、必要とする会社を結びつけて、生産に活かしていくというサイクルを作っています。ゴミをいかに減らして、普段燃やしているものを使って頂く、シェアして頂く、そのような考え方に変わっていただくと、ゴミも減り、次世代に素晴らしい環境として渡して頂けるのではと思います。

3月1日、2日に「ラリー三河湾」を開催いたします。ラリー三河湾は多くの市民の皆様へ御理解頂きながら進める事業です。是非蒲郡に来て頂いて、竹島の南側、東港地区は無料のコースとなっていますので、カーアクションを見て存分に楽しんで頂けると幸いです。

